

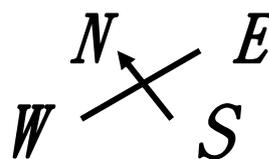
2021年1月1日

第320号

藤 沢

エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議
(略称) 藤沢エコネット



主
な
記
事

- ・気候非常事態宣言を求める陳情での陳述
- ・マイクロプラスチック・ストーリー
- ・ふじさわ環境パネル展
- ・不戦の誓い平和行動写真

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

☎ / FAX 0466-87-4922

2021年の未来ある道

2021年が明けた。だれが1年前にこの封鎖された日常を予想しただろうか。外国には行けない、国内旅行も控える、それどころか飲食店にも大勢では行かない、帰省もするな、年末年始は自宅で静かに過ごすように・・・！

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミックは未だ終わる様子を見せない。世界で感染者は8千万人を超え、死者は180万人に達した。藤沢市では感染者875人（1/1現在県HP）。コロナ感染症は人間が自然環境を開発、破壊しすぎた結果だと言う説がある。

思えば、60年代、経済成長の結果、水俣病やぜん息などの公害、環境破壊が世界的な課題になり72年に国連人間環境会議（ストックホルム会議）で「人間環境宣言」が採択された。そして92年に国連環境開発会議（地球サミット）が開催されて、リオ宣言「環境と開発は不可分である」とされた。（その2年後、藤沢エコネットが発足し、藤沢環境基本条例案提言やダイオキシン問題に取り組んだ）2000年に国連でMDGs（ミレニアム開発目標）を策定、政府レベル、開発途上国向けだったが、2015年「誰一人取り残さない」ためのSDGs（持続可能な開発目標）が誕生、環境・経済・社会を一体としてとらえ、17の目標を設定し、市民・企業が取り組み、途上国・先進国に共通するものとなり、広く知られるようになった。1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに、から始まる持続可能な開発目標は、「誰一人取り残さない」事が重要である。

SDGsの13気候変動に具体的緊急対策を、とあり気候変動も経済活動や開発により、温室効果ガスを多量に排出した結果である。便利でハイテクな日常生活は、物を大量に生み出した結果であり、その製造、流通、使用、そして廃棄に至るまで環境に優しくなければならない。早急に対策を取らなければ、人間が住むことができない地球になってしまう。

今年は1月22日の核兵器禁止条約発効の未来ある道とともに、温室効果ガス排出ゼロへの道、コロナウイルス感染対策への道、を明確に指し示す年としたいものである。
(青柳節子)



2021年の富士山 片瀬山からの眺め

気候非常事態宣言についての陳情

12月2日藤沢市議会厚生常任委員会において陳情が了承され、本会議では可決されました。意見陳述の内容をお伝えします。（一部省略）

気候危機アクション藤沢の益永と申します。

藤沢市は、自然豊かな街であり、湘南の自然を求め、大勢の人々が集まってきました。多くの人々が親しみ、また恩恵を受けている藤沢の自然を次世代に繋ぐために、今現在起きている気候危機を本気で意識し、行動を起こしていくためのひとつのきっかけとして、「気候非常事態宣言」が今こそ必要であると考えます。

今、まさに気候危機が起きていることを多くの市民が認識することにより、市の様々な施策を理解し、市民の環境への活動の源になると思います。この気候危機は、日々の生活の中ではっきりと感じ取れます。

海辺を歩くと、近年の台風の爪痕がいたるところで見られます。曲がったままの柵や、高潮の浸水により、起伏した歩道を見ると、改めて自然の猛威を思い知ります。コロナ感染拡大の影響でオリンピックは延期となりましたが、感染拡大にとどまらず、これからは気候の不安定さが開催などの妨げになるリスクも高くなる一方です。もちろん新たな感染ウイルスの発生も気候変動は強く関連していると、世界中の科学者が警告を発しています。

次に、相模湾で深刻な問題になっている磯やけについてです。この磯やけには様々な要因があると聞きましたが、最も大きな要因として、海水温の上昇が関わっているとされています。また、昔は見なかった南方の生物が越冬を始めているそうで、海水温の上昇は実際に起きており、身近なところで影響が出始めているのです。また、片瀬漁港の朝市が、今年の2月に終了と聞きました。江ノ島沖の定置網で魚がとれなくなったためと聞いています。海水温の上昇や風向きの変化なども、この不漁に影響しているという事を聞きました。

磯遊びに行った際、晩秋になると摂餌行動をしなくなる魚は岩陰に身を潜め不活発になることを知りました。これは海水温が冬に向けて下がるための動態変化であるという事です。しかし、高い水温がこれらの行動に変化を与え、生態系に大きな変化をもたらしているとのこと。湘南地域で海に親しむ多くの人達からこのような気候や環境変化に関しての話を耳にすることは決して少なくありません。

自然環境の変化というものは、私達の生活の場を根底から変化させ、経済活動に大きな影響を与えます。豊かな自然に恵まれた藤沢市であるからこそ、その影響も大きいと思います。そしてその自然環境の変化をもたらす気候危機と言われる現象は今まさに起きています。

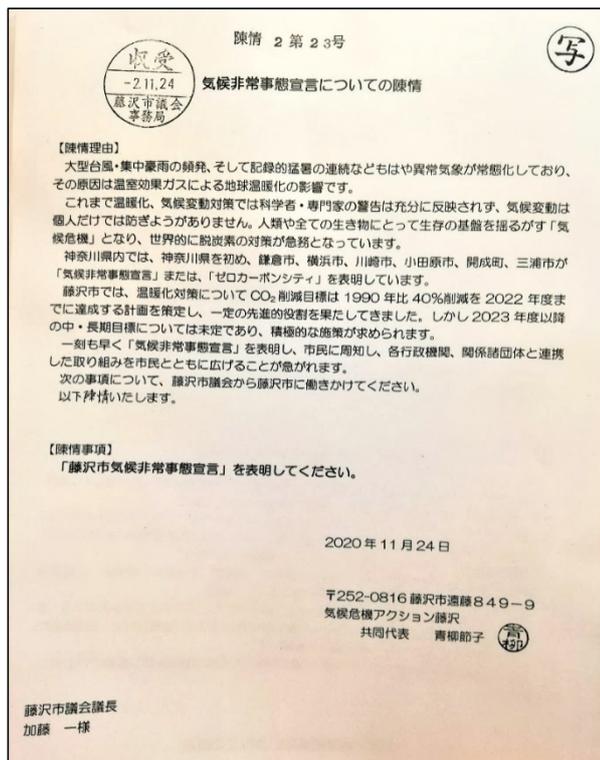
今回、私たちが集めた署名は事情により参考資料にはなりませんが、2ヶ月ほどで合計940筆となりました。様々な世代の方の賛同を集めています。

今、私達の暮らし方が生き物を消し、自然を変化させています。そして今、私達の暮らしを変えれば、未来が変わります。私達は、子ども達に希望ある未来を残したい、と強く願っています。気候危機の不安を子ども達に残さないために、是非、藤沢市議会のお力を貸して下さい。

以上のことを踏まえ、改めまして「藤沢市気候非常事態宣言」の表明求め、陳情させて頂きます。

発言の場を下さり、ありがとうございました。

(益永由紀)



マイクロプラスチック・ストーリー 「ぼくらが作る 2050年」

ストーリーは、ニューヨークの小学校5年生の子どもたちが環境汚染の問題を学び、子どものくり広げるアクションが政治を動かしたドキュメンタリー映画である。

世界的に大きな海洋プラスチック汚染問題を学び、プラスチックがゴミになっているだけでなく、生産の過程でも地球環境を汚染していること、それが気候変動に関わっていることを発見し、この問題の根幹が何かを問いただし、解決に向かって自分たちのコミュニティからアクションを広げて行くまでの2年間を追った。映画では子どもの素朴な疑問を丁寧に重ねていきながら、専門家がそれに答えていき、それがやがてニューヨーク市全体に広めていく。

佐竹敦子監督の作品で数々の賞を得て学校の授業にも取り入れられている。最後ではニューヨークの市長まで登場するが、専門家に聞いて実行する子どもたちのエネルギーを感じると共に子どもへの教育が大切なのだとつくづく感ずる作品であった。字幕なので少々まごつくところもあったが、子どもたちの生の声が届いた。

司会の武本匡弘さんはいつもながらユーモアのあるお話で司会をつとめられ、日本でも学校の教材に使いたいと吹替を検討しているという。

12月19日、NPO気候危機対策ネットワーク主催で行われた上映会では子どもも多く参加していた。感想・意見もたくさんあった。

- 発泡スチロールは？→98%が空気。風に飛ばされるのでいっぱいゴミになっている。
- 社会＝政治…が変わらないといけない。アメリカの社会と違うプラスチックのシステムだ。
- 最近関心を持った。アメリカはプラスチックの分別していなかった。
- 本当にアクションを起こすこと。
- 亀田製菓のようにたくさんのプラ包装。企業に働きかけていかなければ…声を上げること。

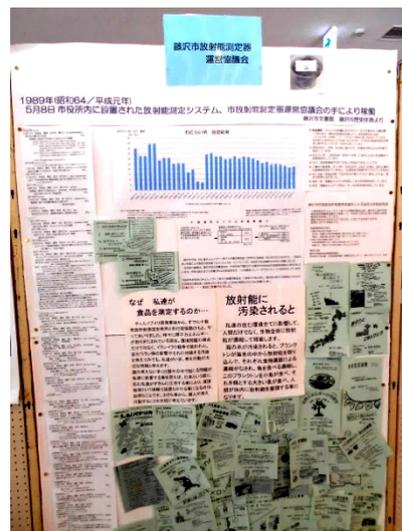
武本さんは、プラスチックに含まれる可塑剤は危険、気候変動の問題とは別ではない、プラスチックの衣類も多い、社会システム、経済システムの問題です、プラスチックを減らそう！と呼びかけた。

(荒井)

ふじさわ環境パネル展

例年の環境フェアが中止のため、藤沢市役所分庁舎のロビーでパネル展示が行われました。

12月14日～12月18日、32の団体や事業者などが工夫を凝らして展示、まとめた冊子も配布されました。

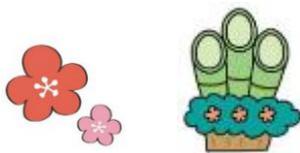


ふじさわ・不戦のちかい平和行動

12月8日 辻堂駅北口でトークや歌で平和への
アピールが行われました。太平洋戦争開戦の日に
毎年行われています。



「#どこでもア
クション!の仲間
たち」による
「イマジン」演奏



放射能測定値(市民計測)

(HORIBA Radi) 単位 ($\mu\text{Sv/h}$) 地上50cm

12/30 晴後雨 藤沢市役所分庁舎入口 0.081

12/30 晴後雨 大庭鷹匠橋 0.034

ECONET INFORMATION

▲気候危機問題学習会 市への要望市民報告会

1部 講演

2部 報告・相談

Zoom により行います 又は市民活動推進センタ
ー会議室にて。申し込みが必要です 申し込みは

e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳まで

日時 2021年1月23日(土) 10:00~12:00

主催: 気候危機アクション藤沢

▲江の島生物観察会

岩礁海岸の観察会を行います

2021年2月11日(木・祝)

参加費700円(小中高学生100円)小学生以下無料

申込み: 0466-50-0117

主催: エコストア・パパラギ



▲～粋にエコ～江戸下町～落語に学ぶエコな知恵

落語家 三遊亭多歌介

1月31日(日) 開演14:00

イオンモール座間3階 イオンホールAB

申込み: 1月28日(木)まで 046(252)7675

主催: 座間市環境政策課

▲藤沢エコネットから

◆会員募集 年会費・購読料→2000円

ゆうちょ銀行 (9900) 店番 (029)

当座預金 0046501 77 9111

◆事務局会議 1月9日(土) 20:00~

Zoom により行います

《編集後記》年が明けた 2021 年、どんな年になる
か? 福島第1原発事故から10年になる。汚染水
の海洋への放出は許されない。福知山に計画されてい
たパーム油発電も断念したと聞くと、石炭火力発電も
断念すべきではないか。地球温暖化の影響を食い止め
る後戻りのできない危機。2050年までとは長い年月
だ。CO2排出ゼロを目指した日本は、もっと早く必
ず達成するように願う。

本年もよろしく願いいたします (H)